

豊中市議会議員(保守系市民派・無所属)

**福岡まさき**

平成22年11月 後援会事務局発行 市政だより

決算委員会

**平成21年度決算委員会報告(市政の現状について)****改まらない「時間外勤務」**

過重な時間外労働は職員の健康管理や人件費のコストアップ要因、特定の人間に集中することによるリスクの発生など様々な理由から改善するよう取り組んできました。(今年4月から時間外労働の法定割増賃金率がこれまでの25%から50%に引き上げ)

しかし、豊中市職員の時間外勤務改善は一向に進まらず年間500時間以上が112名、1000時間以上が25名もいます。こうした状況が改まらず恒常的に行われていることは、特定の当事者や所属長、そして仕事のシステムそのものに問題があると言わざるを得ない。この中には市立豊中病院医師

も含まれており、「医療過誤」の発生リスクと犠牲者が市民になる可能性から絶対に改善しなければならず担当副市長に改善要求をしました。これに対ししっかり取り組みたいとの答弁があり、今後の成果を見守りたい。

**「産業振興」の取り組み**

私は「産業振興」を豊中市の重要な都市経営の柱に育てるべく機会あるごとに取り組んできました。

この分野での取り組みは近年非常に活発で担当部局への評価も高いものとなっています。21年度実施の産業フェア参加者が42業者と2,300人、22年度が63業者

3,500人となり、実を結んでいます。今後のフェアについては規模の拡大だけでなく、企業誘致策や目指すべく産業政策の方向性をパネル展示等を通じ市民に理解頂くよう取り組みたい。

**悪質商法から市民を守る**

悪質商法による被害者数や金額の正確な実態数字は分かりません。バロメーターともいえるべき市への相談件数は、17年度4,554件、19年度3,366件、21年度2,882件と大幅に減少しています。しかし、悪質巧妙化しているため、今後とも啓発活動や相談体制充実、学校現場での教育を通じて被害撲滅に取り組めます。

**「新政とよなか」議員団控え室**

〒561-8501  
豊中市中桜塚3丁目1番1号  
TEL 6858-2620 (直通)  
FAX 6852-2384

**自宅**

〒560-0082  
豊中市新千里東町2-7 C27-1109  
TEL 6833-7705  
FAX 6831-1281  
E-mail ximtechs@dab.hi-ho.ne.jp

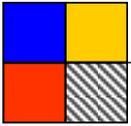
**ホームページもご覧ください**

<http://www.fukuokamasaki.com>

(ヤフー又はグーグルの福岡正輝で検索)



※お伝えしたい情報はたくさんありますが、「市政だより」だけでは限りがあります。ブログ形式で公開していますので、是非ご覧ください。



# 「福岡まさき」の 活動日記

## 「敬老の集い」各地で 9/18

18日は各地で「敬老の集い」が開催され様々な立場で関わり訪問もしました。

急激な高齢化によるお年寄りの安心・安全確保や安否確認など抱えている問題の多さ、解決せねばならぬ問題が山積していますが、長年の地域活動での総合力を生かしていきたいと考えています。

最後に訪れたグループホームでは、一年ぶりにお会いする人もいましたが、私の手を握り「妹をよろしくお願ひします（私の近くに住む独居女性のこと）」の言葉に思わず絶句、感心してしまいました。いつまでたっても美しい「姉妹愛」に心うたれた日でもありました。

## 市長がトップセールスに 9/21

豊中市では市長が大阪国際空港の活性化に向け、国内就航31都市に対しトップセールスを開始することになりました。

そもそもこの問題は、私やわが会派が何年も前から提言していたもので「やっ」との思いがあります。

国内就航都市との連携により、ハイモビリティ都市豊中、教育文化都市豊中の魅力を積極的に発信し、空港玄関口のにぎわい創出による周辺地域の活性化や空港周辺地域への企業立地の促進と雇用創出。特に広大な空港周辺移転跡地への企業誘致やそのための地区計画条例制定など引き続いて実現を目指し取組みたいと考えています。



ブログは一方的になりがちです。  
防犯タスキをかけて歩く  
「福岡まさき」を見つけたら、  
声をかけてください。  
皆さんの声を待っています。

私の一日はブログの更新で終了。一日を振り返り、書くことで気持ちの整理ができます。ところが、書きたいことが次々出てくると、整理するどころか頭が冴えわたり眠れなくなることもしばしば。皆さんにお伝えしたいことが山ほどある中のほんの一部を紹介します。

## 「前原国交大臣(当時)」に直訴 9/3

今回、空港問題調査特別委員会として初めて国交大臣に直接要望しました。大臣との懇談では持ち株会社設立による関空と伊丹の経営統合に触れ、ベスト案とは思わないが現存する空港を活かし経営統合による各空港の価値の最大化を図るためには本日お願いした沖縄・北海道への増便や飛行枠の柔軟運用は重要な問題だ。

勿論、大阪国際空港の抱える騒音問題や飛行時間制限を厳守して頂くのは当然の話であることを申し上げました。さらに、オープンスカイやLCCなど空港の国際標準が言われるなか、経済合理性や利用者利便、航空会社に選ばれない空港経営は今後は成り立たない。

その意味では地元はもちろん関西経済圏にとって近距離国際便の復活が重要問題であることも私見として申し上げました。

これに対して前原国交大臣は、今の意見に対しては何ら異論はなく賛成だ、困難な問題もあるが可能なものから取り組んでいきたいとの返事を頂きました。





# 「いろいろブログ」



## 「ノーベル賞」について考える 10/9

日本からは一昨年の4名に続き、鈴木章、根岸英一両氏がノーベル化学賞を受賞することが発表され、改めてこの分野での底辺の広さや科学技術力の高さが証明されました。今回の受賞者である鈴木章さんは、「日本の科学技術力は非常にレベルが高く、今後も維持していかなければならない」と強調され、国の支援が欠かせないと発言。一方、「ノーベル平和賞」が中国民主活動家、劉曉波(りゅうぎょうは)氏に授与すると発表されましたが、中国共産党はこれまで反体制活動家に「ノーベル平和賞」を授与させないよう毎年、委員会に圧力をかけ続けていたとのこと。

こうした圧力に対し、ノルウェーのノーベル賞委員会は、「中国は世界第二の経済大国になり責任も拡大し、批判や論争を受けるのは自然なことだ。論争が中国の民主化を進め、世界の平和につながる」と述べ受賞理由を説明しました。それにしてもノルウェーのような小国が、委員会決定とは言え度重なる中国の圧力や脅しともとれる行為に屈せず独自の判断を貫いたことに拍手を送るとともに、我が国外交も見習いたいものだ。

## 「まちづくりラウンドテーブル」の鷹め 10/30

「ラウンドテーブル」の神髄は決まったテーマでガンガン議論したり結論を急いだり、白黒をつけるという性格のものではありません。

話し合いの場や交流の場を提供することにより、様々なつながりの人たちが楽しく話し合ったり、協働することによって課題解決や地域社会に対する帰属意識を育てることが重要だと思います。

また、その効果は特効薬的なものでなく、「漢方薬」のように時間がかかるものと言えるかもしれません。地域を思い地域のために働く、迷った時は全体の利益になっているか、しっかりと説明できる内容かを検証する。

テーマこそ違え、私と同じ考え方で地域活動に取組み自治会の結成や自治会館建設を成功に導かれたF会長さんのこの日の事例発表に「わが意を得たり」と感心するとともに、E自治会と会員さんに賛辞を送りたい。

## 議員VS理事者 野球大会 10/29

いつもは緊張関係にある議員と理事者、今日は1年に1度の親善野球大会が豊中市立「ローズ球場」で開催され、勤務を終えた午後6時30分「プレイボール」の声がかかりました。

普段はむづかしい顔をしている選手たちもこの時ばかりは、我を忘れてゲームに熱中。珍しい光景や意外な出来事、珍プレイにヤジが飛んだり抱腹絶倒の連続。

このゲーム、出場者も観客もお金を払ってもみられない記憶に残る楽しいゲームになったに違いない。

ゲームの結果は、議員団による無謀とも思えるホームスチールで同点に追い付き仲良く引き分けとなりました。



セーフ!



# 一緒に変えよう豊中市政 (地域～全市へ)

## 「市民要望実現」着々と…



◆市民要望の多かった新千里北町3丁目「バリアフリー歩道」がマンション開発事業者の協力により実現。私も市と連携しささやかながら協力させていただきました。

### 他にも

#### ◆耐震改装工事◆

- ・安場橋(新千里東町)・けやき橋(西町)
- ・さつき橋、かしのき橋(北町)

#### ◆道路・歩道整備◆

- ・メゾン千里D7北側(東町)の歩道改修と防犯灯の増設。
- ・桃山台アザール前(南町)の道路ならびに交差点の安全対策と改修取組み。

## 東町フェスタ in セルシー

商業施設の新しい試みとして「地域との協働」を前面に出した催しが11月14日「千里セルシー」のご好意により開催されました。

一日中施設の提供を受けて行うイベントの依頼に東町連協として自信があったわけではありません。「迷った時は前進」という地域特性もあり決行することに……

朝10時「東丘保育所園児」から始まった舞台では最終5時まで21のプログラムを実施。また広場では東町各種団体の活動やパネル展など終日にぎわう大盛況となりました。

これが東町の地域力。長年培われた土台の上に、新しい力が加わった、これからの東町に新しい息吹を感じるイベントとなりました。



## 先進事例を市政に生かす

11月は近隣市でも行政視察が活発に行われており、豊中市でも第2週は4つの常任委員会を実施しました。

行政視察の目的は、全国の先進事例や取組みを調査・研究する事により豊中市の施策に生かすことが目的です。

今回総務委員会は三鷹市を視察。当市のサステイナブル(持続可能)度日本一は、環境保全度、経済豊かさ度、社会安定度の3つの側面から日経グローバルが調査したものです。

わが豊中市でも環境問題については先進的なCO2削減の数値目標で全国でも有名ですが、実績等で番外とならざるを得ないのが実態です。

今回の視察で豊中市の弱点や今後の取組みにヒントももらいました。これまでの耐震問題や産業振興、安心・安全問題等の実績と同様、市政に生かします。

## ・・言いたい放題・・

国内政治の混乱と日本の国際的地盤沈下に歯止めがかからない。

閣僚の舌禍問題や資質に対する疑問符、尖閣問題での対応のまずさと中国に対する土下座外交など数え上げたらきりが無い。

国会答弁でわからなかったら2つ覚えておけばよい発言や検事は誰が任命するのか知らない法務大臣。あろうことかソウルの日本大使館前で反日運動の過去を持つ国家公安委員長。問題発言を繰り返す影の総理の官房長官にはだれが注意をするのか知りたいものだ。

こうした日本の弱体ぶりにつけ入るロシアや中国とどう向き合うのか。まずはノーベル平和賞式典に不参加圧力をかける中国に対し大使を出席させられるか見守りたい。